

HIV感染者に関する人権問題

↑ こういうことが起こっています！

- 血液による感染・性的接触による感染・母子感染が原因となるHIV感染者^{※1}は年々増加しており、大きな社会問題となっています。
- 「怖いなあ…」 「接触したらうつるんじゃないか…」などのHIV感染者に対しての差別や偏見があります。

↑ こうしていきましょう！

- HIVは、通常の社会的接触（咳やくしゃみ、蚊など）では、感染しません。HIVに関する正しい知識や理解を身につけて、差別や偏見をなくしましょう。



注釈 ※1 HIV感染者とエイズ…HIV感染者とは、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染している状態の人、エイズとは、HIVによって引き起こされる免疫不全症候群のこと
 ※2 レッドリボン…エイズに苦しむ人々への理解と支援の意志を示すためのシンボルで、UNAIDS(国連合同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されているもの

ホームレスに関する人権問題



↑ こういうことが起こっています！

- 「仕事をせず、怠けている」「身なりが汚い」という無関心や蔑視の意識から、人権が尊重されない傾向があり、暴行を受ける事件も発生しています。
- 住民票がないため就職が困難だったり、必要な保護や医療も受けられなかったりするなど、命と基本的な権利が保障されていないとはいえず、人間関係からも孤立した状態にあります。

↑ こうしていきましょう！

- ホームレス^{※1}状態にある人の人権に気付き、だれもが安心して幸せに暮らせるまちをつくりましょう。
- 路上生活者などへの暴力や嫌がらせに気付いたら、捜査機関に連絡しましょう。

注釈 ※1 ホームレス…安定した住所や就労がなく、社会関係から孤立し、路上生活などを余儀なくされている状態、またはそのような状態にある人々

マスコミに関する人権問題



↑ こういうことが起こっています！

- 情報を得るのに便利な一方で、影響力はとて大きく、一度人権を侵害されるとその回復は非常に困難な状況があります。
- プライバシーの侵害・名誉毀損などの被害が起きています。

↑ こうしていきましょう！

- 報道から受け取った情報により、他人の権利を侵害しないようにしましょう。
- 放送に関する人権侵害に遭ったら、放送倫理・番組向上機構(BPO)に相談しましょう。

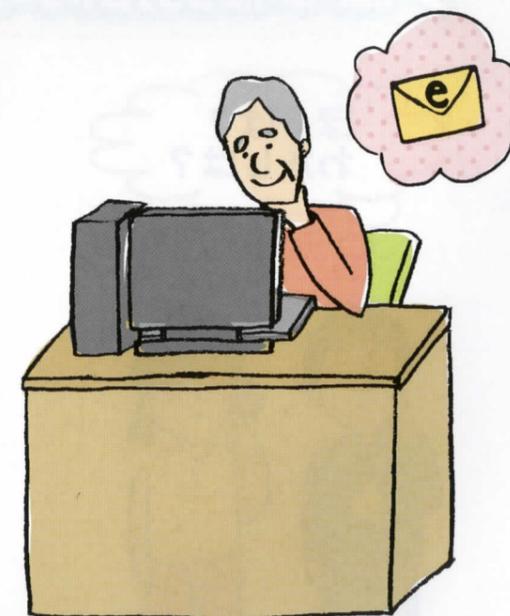
インターネットに関する人権問題

↑ こういうことが起こっています！

- インターネット上(ウェブサイト、ブログ、twitter^{※1})に誹謗中傷をするような書き込みがされる事例が発生しています。
- フィッシング^{※2}などの方法により、入力された個人情報を悪用する犯罪が増えています。

↑ こうしていきましょう！

- 書き込むときは、人権侵害につながらないか十分に気をつけましょう。
- 個人情報の入力を求められたら、信頼できるところが慎重に判断しましょう。



注釈 ※1 twitter(ツイッター)…個々のユーザーがつぶやきを投稿する、コミュニケーション・サイト
 ※2 フィッシング…金融機関などからの正規のメールを装い、暗証番号やクレジットカード番号を詐取る詐欺